

2019(令和1)年度 事業実施状況

I 先端科学技術推進機構

1 シンポジウム

○第24回関西大学先端科学技術シンポジウム(2020年1月23日～24日 参加人数878人)

特別講演

開催日	演題	講演者	会場
2020.1.23	「関大メディカルポリマーで届ける未来医療」	大矢 裕一(化学生命工学部 教授 文部科学省私立大学研究ブランディング事業 『人に届く』関大メディカルポリマーによる未来医療の創出』研究代表者)	100周年 記念会館

4研究部門によるメインテーマ関連セッション

開催日	部門	セッションテーマ	演題	講演者	会場
2020.1.23	N	健康で快適な生活の追求	【招待講演】 新規化粧品原料“ナールスゲン®”の創製	川崎 元士(株式会社ナールスコオペレーション 代表取締役社長執行役員)	100周年 記念会館
			難治性歯周病治療への応用に向けた光/ 音増感剤の開発	●川崎 英也(化学生命工学部 教授) 宮治 裕史(北海道大学大学院 歯学研究院)	
			セラミック半導体の光応答を利用した細胞培養デバイ スの開発	●上田 正人(化学生命工学部 教授) 池田 勝彦(化学生命工学部 教授)	
	I	情報通信技術の生体メカニズムへの応 用	【招待講演】 Heart Rate Variability (HRV) による生体情報処理と その応用	田中 宏和(広島市立大学 大学院情報科学研究科 教授)	
			エンジニアの視点で見る聴覚メカニズム～外有毛細 胞の共鳴と蝸牛定在波の連携～	●堀井 康史(総合情報学部 教授) 洪 文甲(大学院生) 玉木 愛莉(大学院生) 北村 敏明(システム理工学部 教授)	
	B	腸内フローラと健康	はじめに	片倉 啓雄(化学生命工学部 教授)	
			【招待講演】 ヒトのビフィズス菌がおなかの棲み理由とその可能性	小田巻 俊孝(森永乳業株式会社 研究本部 基礎研究所 腸内フローラ研究 グループ グループ長)	
			【招待講演】 免疫・アレルギー・炎症反応を制御するオメガ3/6 必 須脂肪酸代謝と腸内細菌を介した作用機序	長竹 貴広(国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 ワクチン・アジュバント 研究センターワクチンマテリアルプロジェクト/腸内環境システムプロジェクト 主任 研究員)	
			乳酸菌がつくる膜小胞による腸管免疫系の活性化	山崎思乃(化学生命工学部 准教授)	
	E	持続可能な社会の実現に向けた環境・ エネルギー関連技術	【招待講演】 持続可能な発展に向けた長期温暖化対策のあり方 に関するシステムの評価	秋元 圭吾(公益財団法人地球環境産業技術研究機構 システム研究グループ グループリーダー・首席研究員)	
			層状複水酸化物をFenton 反応の触媒に用いた有機 汚染物質の酸化分解	●福 康二郎(環境都市工学部 助教) 池水 直樹(環境都市工学部 教授)	
			有機物除去を目的とした金属有機構造体(MOF)の 機能化	田中 俊輔(環境都市工学部 教授)	

センターによる発表セッション

開催日	センター	セッションテーマ	演題	講演者	会場
2020.1.23	地域再生 センター	協働と継続「男山団地再編プ ロジェクトの今」	2019年度の活動概要	江川 直樹(環境都市工学部 教授)	100周年 記念会館
			【招待講演】 「男山地域再編」の現在	辻村 修太郎(一般社団法人カンデ 理事)	
			【招待講演】 「男山地域再編」が始まるまで	高橋 洋貴(京都府 八幡市 政策推進部 市民協働推進課 市民協働推進係 係長)	
			【招待講演】 京都府立八幡支援学校 高等部「作業学習」の取組	●上田 優介(京都府立八幡支援学校 交流教育部) 芦田 慶子(京都府立八幡支援学校 交流教育部)	
			【招待講演】 大学と地域の協働によるアーバンデザイン ー松山アーバンデザインセンターの事例を通じてー	片岡 由香(愛媛大学 社会共創学部 環境デザイン学科 講師)	
2020.1.23	社会空間情報 科学研究 センター	社会空間情報のサービス展 開	【招待講演】 人と人の知が交差する知的創造・交流の場「ナレッジ キャピタル」	稗方 直己(一般社団法人ナレッジキャピタル 事業統括部 次長)	100周年 記念会館
			2019 年度の社会空間情報科学研究センターの活動 報告(社会基盤WG)	●梅原 喜政(先端科学技術推進機構 特別任命助教) 塚田 義典(摂南大学 講師) 窪田 諭(環境都市工学部 教授) 田中 成典(総合情報学部 教授)	
			2019 年度の社会空間情報科学研究センターの活動 報告(社会活動WG)	●井上 晴可(大阪経済大学 講師) 今井 龍一(法政大学 准教授) 神谷 大介(琉球大学 准教授) 田中 成典(総合情報学部 教授)	
			2019 年度の社会空間情報科学研究センターの活動 報告(スポーツWG)	●山本 雄平(大阪工業大学 特任講師) 中村 健二(大阪経済大学 教授) 姜 文淵(先端科学技術推進機構 特別任命助教) 田中 成典(総合情報学部 教授)	

戦略的研究基盤形成支援事業による発表セッション

開催日	センター	プロジェクト	演題	講演者	会場
2020.1.23	戦略研究総合 センター	3次元ナノ・マイクロ構造の 創成とバイオメテックス・ 医療への応用	【招待講演】 ソフトロボット学が切り拓くE-kagen ワールド	鈴森 康一(東京工業大学 工学院 教授)	100周年 記念会館
			水袋パッドを有する間接吸引型グリップ	高橋 智一(システム理工学部 准教授)	
			プロジェクト終了の挨拶 ー蚊の針の生体模倣ー	青柳 誠司(システム理工学部 教授)	

研究グループによる発表セッション

開催日	研究グループ	演題	講演者	会場
2020.1.24	スマートインフラのためのセンシング情報	【招待講演】 デジタルスマートシティ: 創発的な都市イノベーションを支える情報基盤の取組	関本 義秀(東京大学 生産技術研究所 准教授)	100周年 記念会館
		サッカーにおける深層学習を用いたフィールド全域画像からの選手識別に関する研究	● 姜 文淵(先端科学技術推進機構 特別任命助教) 山本 雄平(大阪工業大学 特任講師) 田中 成典(総合情報学部 教授) 中村 健二(大阪経済大学 教授) 田中 ちひろ(大学院生)	
		点群データと完成平面図の重畳手法に関する一考察	● 梅原 喜政(先端科学技術推進機構 特別任命助教) 中村 健二(大阪経済大学 教授) 塚田 義典(摂南大学 講師) 田中 成典(総合情報学部 教授) 中畑 光貴(大学院生)	
		都市インフラのセンシングとその情報活用	● 窪田 諭(環境都市工学部 教授) 西 卓太郎(大学院生)	
	トライボロニクス	【招待講演】 エレクトレット型振動発電素子の開発とIoT システムへの応用	橋口 原(静岡大学 大学院総合科学技術研究科 教授)	
		摩擦発電機の出力向上に関する研究	● 谷 弘詞(システム理工学部 教授) 呂 仁国(システム理工学部 准教授) 小金沢 新治(システム理工学部 教授) 多川 則男(システム理工学部 教授)	
		高架橋の損傷モニタリングのための自立型振動センサの開発	● 石井 智丈(大学院生) 網浦 愛理子(学部生) 木村 綜太(学部生) 小金沢 新治(システム理工学部 教授) 呂 仁国(システム理工学部 准教授) 谷 弘詞(システム理工学部 教授) 多川 則男(システム理工学部 教授)	
		フェニルエーテルのトライボロジー特性に及ぼすアルキル基の影響	● 森本 雅也(大学院生) 呂 仁国(システム理工学部 准教授) 谷 弘詞(システム理工学部 教授) 多川 則男(システム理工学部 教授) 小金沢 新治(システム理工学部 教授)	
	耐極限環境ハイエントロピー合金	【招待講演】 熱力学的アプローチによる高エントロピー合金の予測と検証	竹内 章(東北大学 大学院工学研究科 特任教授)	
		CrFeCoNi 系ハイエントロピー合金の合金設計と凝固組織	● 丸山 徹(化学生命工学部 教授) 星山 康洋(化学生命工学部 教授) 濱本 大地(大学院生) 太田 一成(学部生)	
		MA 法で作製したCrFeCoNi 系ハイエントロピー合金の組織構成相	● 西本 明生(化学生命工学部 教授) 中所 弘晶(学部生) 久保 樹生(大学院生)	

研究グループによる発表セッション

開催日	研究グループ	演題	講演者	会場
2020.1.24	緊急救命避難支援を実現する情報通信技術	【招待講演】 エビデミック通信・情報フローティングと災害情報配信への応用	中野 敬介(新潟大学 工学部 情報工学科 教授)	100周年 記念会館
		災害時における消費電力を考慮したルーティングプロトコル	● 金光 涼(大学院生) 徳永 潤平(大学院生) 榎原 博之(システム理工学部 教授)	
		緊急救命避難支援のための群集密度監視(推測)システム	● 白水 理嗣(大学院生) 松谷 秀一朗(大学院生) 松浦 貴彦(学部生) 村中 徳明(システム理工学部 教授)	
		避難所の快適性と避難行動の関連	元吉 忠寛(社会安全学部 教授)	
	生物資源保存技術創生	【招待講演】 生物資源の長期保存技術と現状	田中 大介(国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 遺伝資源センター 上級研究員)	
		生物資源保存のための水制御物質の探索とその機能	河原 秀久(化学生命工学部 教授)	
		氷再結晶化抑制活性物質を用いた細胞凍結保護剤の開発に向けて	● 富士 剛宏(大学院生) 河原 秀久(化学生命工学部 教授) 長岡 康夫(化学生命工学部 教授)	
	健康まちづくりオープンイノベーションにおける合意形成と意思決定	共役系高分子材料の表面特性の制御	三田 文雄(化学生命工学部 教授)	
		【招待講演】 Heart Safe City の構想実現とIoT活用による健康まちづくり	川嶋 孝宣(株式会社フィリップス・ジャパン ソリューション事業推進部 部長)	
		園芸セラピーがもたらす健康回復効果とパークマネジメントの未来展望	木下 朋大(先端科学技術推進機構 客員研究員)	
	人間・環境系の動的相互作用モデルに基づく環境制御	エコマディカル社会構築のための健康まちづくり	北詰 恵一(環境都市工学部 教授)	
		【招待講演】 オフィス視環境の実態と今後	望月 悦子(千葉工業大学 創造工学部 建築学科 教授)	
未知の環境におけるエージェントの行動則の最適設計		花田 良子(システム理工学部 准教授)		
VR 環境下における筋電図計測を用いたSense of Embodiment の評価		● 大橋 一聖(大学院生) 小谷 賢太郎(システム理工学部 教授) 鈴木 哲(システム理工学部 准教授) 朝尾 隆文(システム理工学部 助教)		
スマートフォンUI におけるカスタマイズとパーソナライズの比較		● 大神 悠紀(大学院生) 小谷 賢太郎(システム理工学部 教授) 鈴木 哲(システム理工学部 准教授) 朝尾 隆文(システム理工学部 助教)		
Affect Grid の動的な利用による映像視聴時の情動変化量の評価		● 鶴野 涼太(大学院生) 小谷 賢太郎(システム理工学部 教授) 鈴木 哲(システム理工学部 准教授) 朝尾 隆文(システム理工学部 助教)		
局所3D 画像によるユーザーに無自覚な視線誘導技術の有用性の評価	● 村上 翔哉(大学院生) 小谷 賢太郎(システム理工学部 教授) 鈴木 哲(システム理工学部 准教授) 朝尾 隆文(システム理工学部 助教)			

開催日	研究グループ	演題	講演者	会場
2020.1.24	超臨場感システム	【招待講演】 意味論的な視覚情報に基づくロボットの自律移動	宮本 龍介(明治大学 理工学部 情報科学科 専任講師)	100周年 記念会館
		モルフオロジカル勾配に基づく画像の正則化とその構造要素の最適化	● 棟安 実治(システム理工学部 教授) 吉田 壮(システム理工学部 助教) 中静 真(千葉工業大学 教授)	
		群知能と無線通信を活用した群移動センシングアルゴリズム	● 四方 博之(システム理工学部 教授) 滝沢 泰久(環境都市工学部 教授)	
		高解像度コンピュータホログラフィの進展	松島 恭治(システム理工学部 教授)	
	景観と防災まちづくり	趣旨説明	林 倫子(環境都市工学部 准教授)	
		【招待講演】 熊本地震からの復興における風景の役割	田中 尚人(熊本大学 熊本創生推進機構 准教授)	
		戦後京都鴨川で実施された改修工事における風致維持手法に関する一考察 ー実施年代と工事箇所に着目してー	● 林 倫子(環境都市工学部 准教授) 栢原 佑輔(大学院生) 荻野 幹(独立行政法人都市再生機構) 尾崎 平(環境都市工学部 准教授)	
		京都亀岡盆地の伝統的治水対策とまちづくり	● 石垣 泰輔(環境都市工学部 教授) 林 倫子(環境都市工学部 准教授) 川中 龍児(先端科学技術推進機構 非常勤研究員)	
	バイオエンジニアリング	【招待講演】 生体組織の形態形成を力学的に理解する: 多階層バイオメカニクス	安達 泰治(京都大学 ウイルス・再生医科学研究所 教授)	
		正常赤血球および硬化赤血球の原子間力顕微鏡による膜弾性計測	● 小野澤 天紀(大学院生) 瀧ノ内 希陸(大学院生) 仲尾 信彦(京都大学大学院) 安達 泰治(京都大学 ウイルス・再生医科学研究所 教授) 関 眞佐子(システム理工学部 教授)	
		赤色血栓の形成を再現できる模擬血液を使った塞栓治療デバイスの定量評価	● 田地川 勉(システム理工学部 准教授) 廣野 充(大学院生) 中田 英司(学部生)	
		食品検査マイクロ波CT	● 山口 聡一郎(システム理工学部 准教授) 長谷川 実里(学部生)	
	機能的食品開発	ヒトD-アミノ酸酸化酵素発現微生物株に対する外因性D-アミノ酸の影響	● 加藤 志郎(香川大学 国際希少糖研究教育機構 助教) 老川 典夫(化学生命工学部 教授)	
		D-アミノ酸添加による肝細胞脂肪蓄積抑制効果の評価およびD-アラニン摂取によるラットの血清生化学検査値に及ぼす影響	● 細見 亮太(化学生命工学部 准教授) 老川 典夫(化学生命工学部 教授) 吉田 宗弘(化学生命工学部 教授)	
		D-アミノ酸およびその誘導体によるバクテリア細胞への影響と抗菌剤への適用可能性について	● 松村 吉信(化学生命工学部 教授) 内田 侑斗(学部生)	
		【招待講演】 大塚製薬におけるニュートラシューティカルズ製品の研究開発について	池永 武(大塚製薬株式会社 大塚栄養製品研究所 研究員)	

2 研究部門別発表会

No. (参加人数)	開催日	部門	テーマ	講演者	会場
第58回 (41人)	2019.4.25	I (情報・通信・電子) 研究部門	脳研究の最近のトピック	田中 聡久(東京農工大学グローバルイノベーション研究院 教授)	FSC 3階 会議室
				村中 徳明(システム理工学部 教授)	
第59回 (44人)	2019.7.13	N (新物質・機能素子・生産技術) 研究部門	生体分子を用いた材料開発	平野 義明(化学生命工学部 教授)	第4学舎 2号館 教室棟 2306教室
				櫻井 敏彦(鳥取大学学術研究院 工学系部門 准教授)	
				白石 浩平(近畿大学工学部/大学院 システム工学研究科 教授)	
第60回 (39人)	2019.9.11	N (新物質・機能素子・生産技術) 研究部門	IoTを志向したものの造りの研究・技術開発	宅間 正則(システム理工学部 教授)	東京 センター
				降旗 真治(KYB-YS株式会社 技術部技術課)	
				阿部 裕治(東芝機械株式会社 ダイカストマシン技術部 部長)	
第61回 (44人)	2019.11.11	N (新物質・機能素子・生産技術) 研究部門	硬組織修復のためのバイオマテリアル	岩崎 泰彦(化学生命工学部 教授)	第4学舎 3号館 3403教室
				中村 美穂(Institute of Biomedicine, Faculty of Medicine, University of Turku Senior Researcher)	
第62回 (45人)	2020.1.31	E (環境・エネルギー・社会) 研究部門	バイオマスの有効利用 ーエネルギーとファインケミカルズー	三宅 孝典(環境都市工学部 教授)	FSC 3階 会議室
				Chia-Wen Wu(国立台湾大学 教授)	
第63回 (19人)	2020.1.17	N (新物質・機能素子・生産技術) 研究部門	Frontiers in Transition-metal based Catalysis: Synthesis, Characterization and Application	大洞 康嗣(化学生命工学部 教授)	第4学舎 3号館 3403教室
				Panee Leeladee (Department of Chemistry, Faculty of Science, ChulalongkornUniversity, Bangkok, Thailand Prof. Dr.)	

3 研究成果・広報刊行物

- 『先端科学技術推進機構 パンフレット』(1500部)
- 『技苑』[「研究者総覧」(900部)、「研究者総覧 英語版」(800部)、「プロジェクト研究報告概要集」(800部)]
- 『先端機構ニュース Re:ORDIST』(169号 900部, 170号 800部)
- 『第24回 関西大学先端科学技術シンポジウム講演集』(900部)
- 『第24回 関西大学先端科学技術シンポジウム(リーフレット)』(8,000部)
- 『2019(令和元年)年度 研究成果報告書』(300部)

II 研究グループ・研究会

1 研究グループ(11グループ)

- スマートインフラのためのセンシング情報研究グループ (研究期間:2017年度～2019年度)
- トライボトロニクス研究グループ (研究期間:2017年度～2019年度)
- 耐極限環境ハイエントロピー合金研究グループ (研究期間:2017年度～2019年度)
- バイオエンジニアリング研究グループ (研究期間:2017年度～2019年度)
- 人間・環境系の動的相互作用モデルに基づく環境制御研究グループ(医工薬連携研究センター) (研究期間:2017年度～2019年度)
- 超臨場感システム研究グループ (研究期間:2018年度～2020年度)
- 生物資源保存技術創生研究グループ (研究期間:2018年度～2020年度)
- 機能性食品開発研究グループ (研究期間:2018年度～2020年度)
- 緊急救命避難支援を実現する情報通信技術研究グループ (研究期間:2018年度～2020年度)
- 健康まちづくりオープンイノベーションにおける合意形成と意思決定研究グループ (研究期間:2019年度～2021年度)
- 景観と防災まちづくり研究グループ (研究期間:2019年度～2021年度)

2 研究会(8研究会)

- Smart wearable device研究会 (研究期間:2015年度～2019年度)
- ポストゲノム天然物研究会 (研究期間:2015年度～2019年度)
- 核分裂・不安定核研究会 (研究期間:2016年度～2020年度)
- 確率論研究会 (研究期間:2018年度～2022年度)
- ナノ・マイクロデバイスの創成とメカトロニクス・IoT・医療への応用研究会 (研究期間:2019年度～2024年度)
- 知的巡回ロボット設計技術研究会 (研究期間:2019年度～2024年度)
- 文化遺産の修復・復元・維持管理に資するICT活用研究会 (研究期間:2019年度～2024年度)
- 流体物理研究会 (研究期間:2019年度～2024年度)

3 講演会等

- 各研究会・研究グループによる講演会(1回)

4 研究成果刊行物

- 『研究グループ研究報告書』

III 戦略研究総合センター、医工薬連携研究センター 他

1 戦略研究総合センター

- 3次元ナノ・マイクロ構造の創成とバイオメディクス・医療への応用 (研究期間:2015年度～2019年度)

2 医工薬連携研究センター

- 人間・環境系の動的相互作用モデルに基づく環境制御研究グループ (研究期間:2017年度～2019年度)
- 私立大学研究ブランディング事業
・『人に届く』関大メディカルポリマーによる未来医療の創出 (研究期間:2016年度～2020年度)
- 医工薬連携研究費
・内膜の再構成を促進するePTFE血管の開発 (研究期間:2018年度～2019年度)
- ・DNA四重鎖ゲルを活用した細胞培養基材の開発 (研究期間:2019年度～2020年度)

3 講演会等

- 私立大学研究ブランディング事業によるシンポジウム(1件)
- 私立大学研究ブランディング事業による講演会(1件)
- 私立大学研究ブランディング事業による展示会(2件)
- 医工薬連携研究センター講演会(1件)
- 研究部門による外国語講演会(6回)

IV 産学官連携への取組み

1 展示会への出展

開催日	名称	出展内容	会場	主催
2019.8.29～30	イノベーション・ジャパン2019 ～大学見本市&ビジネスマッチング～	「ナノテクを使ったストレスセンサ」 伊藤 健(システム理工学部 教授) 「群知能を用いた移動センシングクラス」 滝沢 泰久(システム理工学部 教授) 「聴覚に学ぶ！有毛細胞共鳴が生み出す究極の音響スペクトラム検出機構」 堀井 康史(総合情報学部 教授) 「QRコードはもう古い！自然画像を用いたデータ伝達技術」 棟安 実治(システム理工学部 教授) 「布製タッチパネルを搭載したウェアラブルインタフェース」 松下 光範(総合情報学部 教授) 「臓器に接触すると吸引する外科手術用吸着デバイス」 高橋 智一(システム理工学部 准教授) 「セラミックス中空糸膜の創製とものづくりプロセスへの応用」 荒木 貞夫(環境都市工学部 荒木 貞夫)	東京ビッグサイト	国立研究開発法人 科学技術振興機構 国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構
2019.10.24～25	第9回おおた研究・開発フェア	「メカノケミカル 砥石を利用した超仕上げ加工」 古城 直道(システム理工学部 准教授)	大田区産業プラザ	公益財団法人 大田区産業振興協会
2019.11.6～7	第21回きたしん ビジネスマッチングフェア	「メカノケミカル 砥石を利用した超仕上げ加工」 古城 直道(システム理工学部 准教授)	マイドームおおさか	北おおさか信用金庫

2 セミナー・研究会活動

(1) テーマ別大学・高専合同研究シーズ発表会 in MOBIO

主催:MOBIO(ものづくりビジネスセンター大阪)

開催日	演題	講師	会場
2019.10.29	自分で考えてつかめるロボットハンドの開発 ～自らの伸縮を検出可能な蛇腹吸着パッド～	鈴木 昌人(システム理工学部 准教授)	クリエイション・コア東大阪

(2) はりま産学交流会「手作り 手探り 手弁当」創造例会

主催:はりま産学交流会

後援:姫路市/姫路経営者協会

開催日	演題	講師	会場
2019.7.19	セカンドオフライン時代の新しいモバイル・サービス	富田 英典(社会学部 教授)	姫路商工会議所
2019.8.23	腸内環境の制御を目指したプロバイオティクスの機能研究	山崎 思乃(化学生命工学部 准教授)	姫路商工会議所

(3) 関西大学特別公開講座 大同生命寄付講座 「関西中小企業の活性化と経営革新のセミナー」

(関西大学次世代経営者塾 第10回オープンセミナーと連携)

開催日	演題	講師	会場
2020.2.15	中小企業の三代目を承継する覚悟	小松 万希子(小松ばね工業株式会社)	関西大学 梅田キャンパス
	創業者ではない叩き上げ社長への事業継承 ～これからの中小企業の経営を考える～	西島 大輔(株式会社中農製作所)	
	中小企業におけるM&Aの活用方法と実態	山川 賢記(山川会計事務所 グローカルM&Aコンサルティ)	

(4) OIH 産学連携テックミーティング 社会課題解決のための。大学研究シーズ発表会

主催:大阪イノベーションハブ(公益財団法人 大阪産業局)、関西大学

開催日	演題	講師	会場
2019.10.30	臓器に接触すると吸引する外科手術用吸着デバイス	高橋 智一(システム理工学部 准教授)	大阪イノベーションハブ(OIH)
	聴覚に学ぶ！有毛細胞共鳴が生み出す究極の音響スペクトラム検出機構	堀井 康史(総合情報学部 教授)	
	セラミック中空糸膜の創製といのちを支える化学プロセスへの応用	荒木 貞夫(環境都市工学部 准教授)	
	水産物由来タンパク質の摂取による健康機能性	細見 亮太(化学生命工学部 准教授)	
	腸管免疫系を活性化化する乳酸菌の膜小胞	山崎 思乃(化学生命工学部 准教授)	
	D-アミノ酸:健康を志向した新たな食品、化粧品の機能性素材としての可能性	老川 典夫(化学生命工学部 教授)	

3 外部資金獲得状況

○受託研究(試験・分析含む)	63件	419,943,709円
○学外共同研究	168件	242,017,394円
○委託研究員	3件	1,285,000円
○指定寄付金	102件	89,611,000円
○その他の助成金	4件	24,694,469円
先端科学技術推進機構取扱い 合計 (ご参考:2018年度実績)	345件	783,049,572円 (2019年3月31日現在)
先端科学技術推進機構取扱い 合計	333件	535,094,466円 (2018年3月31日現在)

V 知的財産関係

1 発明届出状況(社会連携部 知財センターへの発明届出) [2020.3.23時点、先端科学技術推進機構研究員のみ]

発明届出件数:63件

研究部門	発明研究員					
N	青柳誠司	石川正司	上田正人	大洞康嗣	大矢裕一	川崎英也
	工藤宏人	三田文雄	田實佳郎	谷弘詞	田村裕	平野義明
	廣岡大祐	本多周太				
I	梶川嘉延	滝沢泰久	林勲			
B	池田勝彦	河原秀久	鈴木哲	長岡康夫	山中一也	
E	荒木貞夫	河井康人	木下卓也	窪田論	田中俊輔	福康二郎
	三宅孝典	村山憲弘	山本秀樹			

2 法人承継特許等出願状況(特許協力条約(PCTルート)に基づく国際特許出願)

発明件数:7件

研究部門	発明研究員					
N	青柳誠司	清水智弘	高橋智一	田實佳郎	谷弘詞	
I						
B						
E						

3 法人承継特許等出願状況(特許協力条約(PCTルート)からの指定国移行およびパリルート出願)

発明件数:44件

研究部門	発明研究員					
N	石川正司	大洞康嗣	川崎英也	工藤宏人	清水智弘	田實佳郎
	谷弘詞					
I	梶川嘉延					
B	宇津野秀夫	鈴木哲				
E						

4 法人承継特許登録状況(特許権の設定登録)

発明件数:37件

研究部門	発明研究員					
N	青柳誠司	伊藤博介	大洞康嗣	大矢裕一	川崎英也	葛谷明紀
	高橋智一	田實佳郎	宮田隆志	山縣雅紀		
I	梶川嘉延	滝沢泰久	安室喜弘	四方博之		
B	河原秀久	鈴木哲				
E	中川清晴					

2019(令和元年)年度 事業実施状況

<会員数> (2020年3月31日現在)

会員数75件(法人会員65件、個人会員10件)

<関西大学科学技術振興会の概要>

同振興会は、「先端科学技術推進機構」の前身である「工業技術研究所」が1964年に設置されたことに伴い、産学協同研究を通じて大学の知的資産を活用し、併せて工学部(※)・工業技術研究所を側面から支援する目的で「工業技術研究所賛助員会」として、1965年に設立されました。その後、2002年に「工業技術研究所」が組織改革により「先端科学技術推進機構」と名称変更したことに伴い、同年「関西大学科学技術振興会」と改称し、現在に至っています。(※2007年度からシステム理工学部、環境都市工学部、化学生命工学部に改組改編)

<2019年度 事業報告(概要)>

関西大学の研究や活動が世に役立つのを知る時、我々は誇りと勇気が湧いてきます。これは、新たな発想と地道な努力が実を結ぶ「関大研究力」の証であり、ブランドです。この研究活動をサポートしている科学技術振興会の皆さまと共に発展できるような様々な活動を展開いたしました。本年度実施した事業活動の概要は、次のとおりです。

1 研究会等の実施 計5回開催

研究会の企画は、本会の学内幹事であるコーディネーターが担当し、本会会員、先端機構研究員、学生等が出席しました。

(1) <第1回研究会> 2019年5月25日(土)

2018年度「学の実化賞」受賞記念講演

演題:「高精度・低コストの大規模屋内測位システムSmartFinderの開発・事業化」

講師:環境都市工学部 教授 滝沢 泰久

(2) <第2回研究会> 2019年7月5日(金)

「IoTを担う先端技術と企業における活用例」をテーマにした講演会

1) 演題:「IoTにおけるAEと情報処理の活用」

講師:システム理工学部 教授 宅間 正則

2) 演題:「中小企業だからできる!小さくはじめて企業も職場も変えるIoT」

講師:大阪府商工労働部 中小企業支援室 大阪府IoT推進Lab

総括主査 辻野 一郎

(3) <第3回研究会> 2019年10月4日(金)

パナソニックミュージアム・ヤマト運輸 関西ゲートウェイにおいて見学会を開催

(4) <第4回研究会> 2018年11月22日(金)

「変わりゆく価値観とこれからのコミュニケーション」をテーマにした講演会

1) 演題:目指せ!イキイキ職場へ〜しない、させないハラスメント〜

講師:社会保険労務士 ニシモト事務所 西本 恭子

2) 演題:「セカンドオフライン時代の新しいモバイル・サービス」

講師:社会学部 教授 富田 英典

3) 科学技術振興会 功労者賞 授賞式

(5) <第5回研究会> 2020年1月23日(木)~24日(金)

「第24回先端科学技術シンポジウム」を後援し参加

当会活動紹介のパネル展示・セッション参加

2 人的ネットワーク形成の促進

(1) 第24回先端科学技術シンポジウム(2020年1月23日(木)~24日(金))において、先端機構研究員との交流の場の設定

(2) 研究会時に会員同士の交流の深化を目的に、会員企業PRの場の設定

(3) 研究会終了後に講師を囲んで交流会を実施し、会員以外の出席者や学生との交流を実施

(4) 会員企業への訪問を継続して実施

(5) 天神祭船渡御に参加し、会員・先端機構研究員が乗船(2019年7月25日(木))

(6) 会員と先端機構研究員の親睦ゴルフコンペ「機構長杯」を2回開催(2019年4月13日(土)、10月26日(土))

3 研究助成事業の企画・推進

次の当会表彰規程による表彰事業ならびに関西大学記念事業、各シンポジウムに対し、助成を行いました(合計 1,398,979円)。

(1)「学の実化賞」(関西大学環境都市工学部 滝沢 泰久 教授)など6件10名の表彰

(2) 第14回理工学国際シンポジウム(2018年8月7日(水)~9日(金))への支援

(3) 第24回先端科学技術シンポジウム(2020年1月23日(木)~24日(金))への支援

※(1)~(3)すべて、学校法人関西大学を通じて寄付手続き申請を行いました。

4 表彰制度の推進

表彰規程による表彰審査委員会の結果、2018年度における対象につき、第16回となる「学の実化賞」をはじめ各賞について、2019年度総会で表彰しました。

【学の実化賞 1件、産学連携賞 1件、技術開発賞 該当なし、研究奨励賞 4件】

5 広報活動の推進

当会の広報誌「What's New From ASCIKU」において、会員および研究員(特別会員)の特筆記事や研究成果の記事などを積極的に取り上げ、情報の共有による交流の拡大を図りました

6 役員会・総会の開催

(1) 第1回役員会 2019年4月19日(金)18:00~18:30

場所:関西大学学術フロンティア・コア 3階会議室

2018年度事業報告・決算(案)、2019年度事業計画・予算・役員(案)、2019年度総会事項、表彰審査委員会

(2) 2019年度総会 2019年5月25日(土)14:00~15:00

場所:関西大学校友・父母会館 2階会議室

2018年度事業報告・決算、2019年度事業計画・予算・役員、表彰式